

米共和党のオバマケア撤廃法案に致命的打撃 – コリンズ議員反対で

Zachary Tracer、Laura Litvan、Anna Edney

2017年9月26日 07:58 JST 更新日時 2017年9月26日 14:24 JST

米共和党がまとめた直近の医療保険制度改革法（オバマケア）撤廃法案は議会通過が不可能となった。同党が土壇場で修正を加えたものの、コリンズ上院議員（共和、メイン州）が25日夜に正式に同法案への反対を表明し、致命的打撃を与えた。

共和党の上院議員ではポール、マケイン両議員が既に反対を表明しており、コリンズ氏で3人目。同党は今後、民主党との超党派でのヘルスケア法修正協議に乗り出す是非を判断する必要が出てくる。



スーザン・コリンズ上院議員 写真家：Andrew Harrer / Bloomberg

先週まで上院厚生教育労働年金委員会のアレグザンダー委員長（共和）と超党派による限定的な修正パッケージに取り組んでいたの同委のマリー民主党筆頭副理事は、両党が再び協力することが「正しい行動だ」と述べ、ヘルスケアコストの上昇を

防止するため「極めて迅速な対応が必要だ」とコメントした。

コリンズ議員もこうしたアプローチを支持し、「民主党が一段と力を入れる時期にある」として、オバマケアの「多くの欠陥を修正することに集中すべきだ」と記者団に語った。

原題：**GOP Obamacare Repeal Bid Suffers Death Blow as Collins Says 'No'**
(抜粋)

NY外為：ドル続伸、イエレンFRB議長が12月利上げ観測を裏付け

Dennis Pettit

2017年9月27日 05:36 JST

26日のニューヨーク外国為替市場ではドルが続伸。緩やか過ぎるペースでの利上げに当局は注意するべきだと米連邦準備制度理事会（FRB）のイエレン議長が述べたことで、午後に一段高となった。ただ、雇用市場の強さやインフレを左右する要因に関し当局が判断を誤った可能性があるとの見方も示したため、市場では中立的な論調だとの解釈が広がり、ドルは伸び悩んだ。

ニューヨーク時間午後4時現在、主要10通貨に対するドルの動きを示すブルームバーグ・ドル・スポット指数は前日比0.3%上昇。ドルは対ユーロで0.5%高の1ユーロ=1.1793ドル、対円では0.5%上げて1ドル=112円24銭。

イエレン議長はこの日の講演で「インフレ率が目標の2%に戻るまで金融政策を据え置くのは賢明ではない」と発言。これを受けてドル指数は一時、0.6%上昇して約1カ月ぶり高値をつけたが、その後の取引で上げ幅の半分を失った。

原題：[Dollar Gains for Second Day as Yellen Reinforces December Hike](#)（抜粋）

米消費者信頼感指数：9月は前月比で低下 - ハリケーンが影響

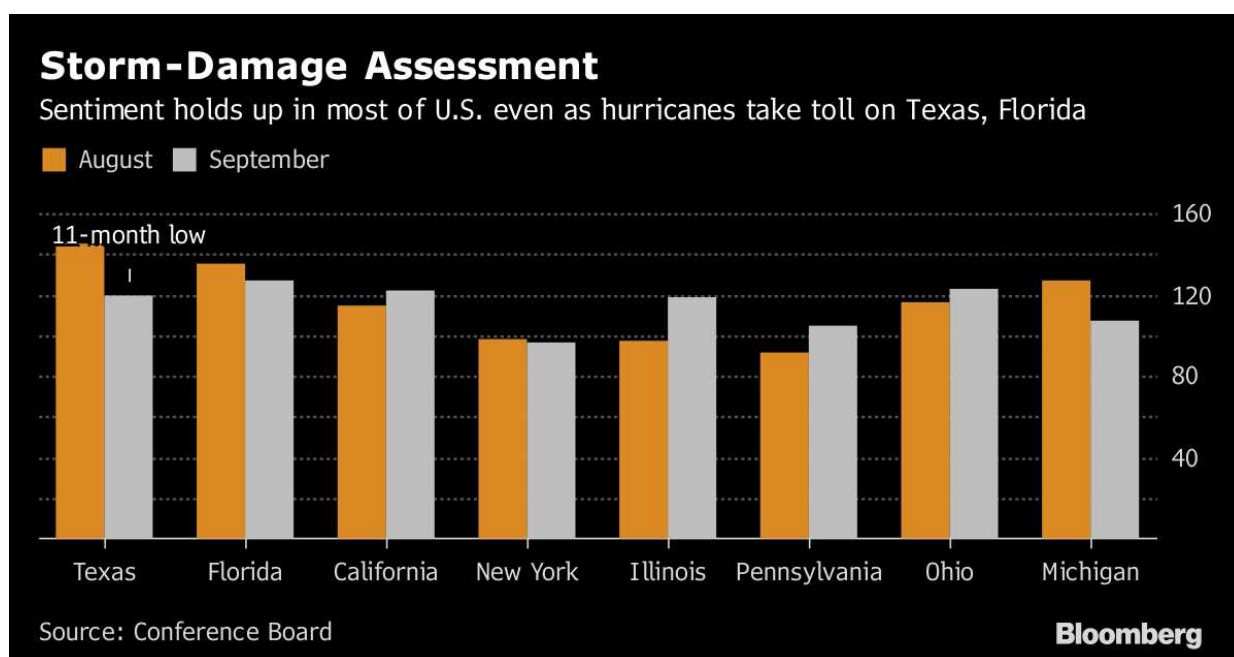
Agnel Philip

2017年9月26日 23:09 JST 更新日時 2017年9月27日 00:25 JST

米民間調査機関コンファレンスボードが26日発表した9月の米消費者信頼感指数は前月から低下。ハリケーン「ハービー」、「イルマ」の被害を受けた州で特に悪化した。

消費者信頼感指数は119.8と、前月の120.4から低下。ブルームバーグがまとめたエコノミスト予想の中央値は120だった。前月の120.4は2000年12月以降で2番目に高い水準。

現況指数は146.1（前月148.4）に低下。一方で向こう6カ月の期待指数は102.2と、前月（101.7）から上昇した。



コンファレンス・ボードの景気指数担当ディレクター、リン・フランコ氏は発表文で、テキサス州とフロリダ州で信頼感が大きく落ち込んだとし、「両州はハービーとイルマによる被害が最も深刻だった」と説明した。その上で、「信頼感は若干下向いたものの、現状に対する消費者の評価は引き続き非常に好ましく、短期的な期待を見ると景気が現在のペースでの拡大を続けることが示唆される」と指摘した。

今後6カ月にビジネス環境が改善するとの回答の比率は20.2%と、前月の19.8%から上昇。今後6カ月に所得が増えるとの回答は20.5%と、前月の19.9%から上昇した。

向こう数カ月に求人が増えるとの回答は19.5%に上昇（前月16.8%）した。

統計の詳細は表をご覧ください。

原題：[**Americans' Confidence Eases After Storms Hit Texas, Florida \(1\)**](#)
(抜粋)

